

水道管の凍結にご注意ください!

寒さが厳しくなる12月から2月にかけて、水道管の凍結事故が起きやすくなります。

真冬日(1日中外気温が0℃未満)が続いた時などは特に注意が必要です。

長期不在時のみならず、就寝前や外出時においても水落としをお勧めします。

また、日頃からテレビやラジオ等の気象情報に注意し、こまめに水落としを行ったり、換気口を完全に閉じ、床下に冷たい風が入らないようにするなどの凍結防止に努めることが大切です。

◇水落としの方法

- (1) 蛇口をあける
- (2) 水落としレバーもしくはハンドルを閉める
電動式はボタンを操作することで水を落とせます
- (3) 蛇口をしめる

または、

- (1) 水落としレバーもしくはハンドルを閉める
- (2) 蛇口をあける
蛇口に手を当ててみて、少し吸い込まれるような感じがして、水がめけきったら完了
- (3) 蛇口をしめる



◇業者に依頼する前に自分で行うことは?

軽い凍結であれば、部屋を暖めるとともに、管や蛇口にタオルなどの布を巻いて徐々にお湯をかけて解氷出来ます。

凍結を放置すると、水道管の破裂を起こす場合もあるため、指定業者に修理依頼をして速やかに凍結修理することをお勧めしています。

◇凍結修理の費用は?

凍結修理などの費用は皆様の自己負担となります。

修理を依頼する前に工事内容や費用などについて、お問い合わせした業者から説明を受け、十分納得いただいてから修理を依頼してください。